

会 議 録

1 会議名

令和7年度 第2回大潟区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・協議事項（公開）

（1）大潟区の「地域の魅力の向上」及び「まちづくり」について

・その他（公開）

3 開催日時

令和7年5月15日（木）午後7時00分から午後8時40分まで

4 開催場所

大潟コミュニティプラザ 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委 員：押見委員、金澤委員、小山委員、佐藤委員、佐野委員、新保委員、

竹田委員、土屋会長、俵木副会長、柳澤委員、横田委員

（14名中11名出席）

・事務局：大潟区総合事務所 小池所長、池田次長（総務・地域振興グループ長兼務）、

新保市民生活・福祉グループ長、丸山教育・文化グループ長、風間班長、

水澤主任

8 発言の内容（要旨）

【池田次長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【土屋会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：押見委員に依頼

【土屋会長】

協議事項（１）大潟区の「地域の魅力の向上」及び「まちづくり」についてに入る。
前回に引続きグループ協議を行う。グループ協議に入る前にアンケート方法等について事務局から説明願う。

【風間班長】

事前打合せで正副会長と今後の方向性について協議した。これまでの全体的な流れとしてアンケート調査を実施するという方向で一致していると思う。アンケート調査の実施は大潟区の人たちの声を聞くことが趣旨であると思う。アンケートの手法等について検討されていると思うが、グループでテーマを絞って協議中であるので、その内容を深掘りしながら進めて、その中で特定の団体にアンケート調査を依頼したり、意見交換会を実施することを考えていただくといいと思う。ニーズを取るときに、無理に区全体を対象にしなくてもいいと思う。ゆくゆくは全世帯を対象としてもいいと思うが、まずは小さな単位から実施してみることも必要ではないか。

【土屋会長】

予備調査として対象を絞って実施し、その結果を受けて対象を広げていくとやりやすいと思う。そんなことを頭におきながら協議していただきたい。では、グループ協議に入る。

～グループ協議～

【土屋会長】

まとめに入る。

【金澤委員】

地域の魅力の向上班では、これまで大潟の魅力となる観光、イベント、場所など多くの意見や問題点が出たが、それをまとめるのに苦労していた。地域の魅力向上の理想的な姿を考えたときに、地域住民が自慢する場所やイベントは何なのか。自慢する場所が

あれば、それが地域の魅力となる。現状の課題は、地域住民が思う地域の魅力を我々が把握していないことである。それを知るためにアンケート調査をすることとした。まずは1つの町内会と子ども用として各学年1クラスを対象とする。アンケート項目を食、観光、歴史、イベント、景観、動植物、暮らしとし、各委員が考えてグループリーダーに提出することとなった。

【俵木副会長】

私がアンケートの形式案を作成するので、事務局から地域の魅力の向上班の委員に送信していただきたい。各委員から返信されたものをまとめ、フィードバックして次回の地域協議会に備えたい。

【土屋会長】

まちづくり班のアンケートについて、今回は外出支援に絞る。子どもの居場所についてはまだ項目が定まっていない。回答者の居住地域、年代、性別、世帯構成等を聞かないと後から分析ができないので入れておく。紙で作成して、世帯の中の誰でもが回答できるようにする。回答方法は紙で提出する方法とスマホ等が使えるならばQRコードを読み込んで入力する方法である。運転免許証の有無、運転免許証がある場合に何歳くらいまで運転したいか等の質問をしたい。市内で運行しているデマンドバスや地域バスについての資料も付けて、外出等で困っている場合にはそういった手段もあることを頭に入れていただく前提としたい。だれかを送迎している場合に誰をどこに送迎しているか、そのときに困っていることがあるかを自由記述してもらおう。送迎される側が回答するときにも行先や目的、外出するときに困っていることを具体的に記載してもらおう。来週くらいまでに質問項目を各委員から出してもらおうと思っている。まずはアンケートの雛形を作成し、各委員が5人から10人の身近な人に協力していただく。その結果を受けて内容を見直し、最終的なアンケートを完成させる。来週くらいにアイデアを出し、再来週には一通り完成すると思う。以上である。

協議事項を終了し、その他に入る。頸北地区地域協議会委員合同研修会が6月14日に予定されている。5月23日までに欠席の連絡をしていただきたい。また、大湊区地域福祉活動計画を実行・推進するためのアンケート調査の依頼がきている。私が回答案を作成したが、内容を確認していただき修正等があれば5月23日までに事務局へ連絡していただきたい。大湊区地域協議会長に出席依頼がきている会議等をお伝えする。5

月 17 日（土）に合併 20 周年の記念式典が開催されるので出席予定である。5 月 22 日（木）に大潟かつぱ祭りの第 2 回実行委員会が開催予定であり、私と佐藤委員で出席する。6 月 10 日（火）に柿崎病院後援会の理事会が開催予定である。先月、まちづくり大潟の定期総会が開催されたので、俵木副会長から報告してもらう。

【俵木副会長】

4 月 25 日（金）にまちづくり大潟の総会が開催され、会長の代理で出席した。議案についてはすべて承認された。総会終了後、上越警察署による特殊詐欺についての講話会も開催された。

【土屋会長】

委員から連絡等はあるか。

【佐藤委員】

大潟区地域協議会、大潟区町内会長協議会、まちづくり大潟、大潟区総合事務所で構成されている大潟区連絡会議がある。定例会を年に 1 回開催することになっており、会の代表である大潟区地域協議会長が会議を招集することになっている。各団体と連携を取るためのいい機会となるので、是非、開催していただきたい。

【土屋会長】

副会長と相談して進めていきたい。もう一点、地域協議会だよりについてだが、今年度はどのように進めるかについて事務局を通じて編集委員に連絡する。

【俵木副会長】

地域協議会だよりについてお願いがある。以前に A 4 両面にしたらどうかと意見が出ていた。頸北の他の 3 区は A 3 両面であるし、大潟区でも当初から A 3 両面で作成してきた。A 4 にすると掲載できる量も限られてしまうため、今後も A 3 で作成していただきたい。

【土屋会長】

総合事務所から連絡はあるか。

【風間班長】

次回の地域協議会は、鵜の浜人魚館の条例改正についての諮問を 1 件予定している。地域協議会終了後に地域自治推進プロジェクトについての意見交換会を行う予定である。そのため、自主的審議事項を協議する時間が取れないことを承知いただきたい。

【池田次長】

次回協議会は、6月19日（木）午後7時から大潟コミュニティプラザ2階大会議室で開催し、協議会終了後に地域自治推進プロジェクトについての意見交換会を行う。

【土屋会長】

会議の閉会を宣言

9 問合せ先

大潟区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-534-2111（内線 201、216）

E-mail：ogata-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。